

あるが、より根本的な原因は、農民の窮乏者一人の仕事及三人でやつてゐるといふ農村過剰人口と飯米欠乏からくる小作地の競争である。また農民運動の武術とその実行力の貧困である。

地主の土地取手手段は直接的、暴力的色彩が非常に強くなつてゐると同時に、その半面では小作申立の増徴が激増してゐる。官憲は従来と特に異なる所は無いが、すぎさへおれば決定的な打撃を農民に与へようとしてゐる。裁判所の態度も見るべき変化は無いが、個々の小作官、判事、書記の感情をり考へた、二つ方の進歩的有進力を利用する事は相当有効である。

### 農村 フソシヨの動き

最近、農村フソシヨの一部が掲げる題目は、マニヤで中農の受け打撃が急激であつたが、それだけ強い要求として現はれ、動員農民本位である。

#### 千葉農民自治聯盟

は神代会千葉支部及び全会くが此の千葉愛護会と共に「千葉二分会」を結成して十ヶ年々賦の飯米貸下運動を縣と政府に対して署名陳情してゐる。その運動の先頭には町村長が立つてゐるが、これは彼等が外なりぬ中農代表であるばかりでない。少しも税金が集まらず、自治体閉鎖の危険にさらされてゐるからである。

#### 山梨愛護会

山梨は小さいながらキニ、三の郡に地域的に集中され大養蚕地帯をもつてゐる。からして、運動に

とつては好都合な養蚕地帯で、かつて曰農であつた時代から大衆運動の経験者後人である愛護会。秋支那は政府米貸下運動を起し、民政党を動かして、知事を動かして遂に山下の縣による貸下を得しめた。

#### 農民自治協議会

は沖大十五議會に「飯米一ヶ年分差押禁上」法案上程のための請願をやり、八ヶ基武術、購買討問による並運動をつゞけたいものであるが、本年も未議會自あてに該法案獲得活動をなすべく、八月東京に於て此日、全農、新農、と提携して農民生活擁護同盟全国協議会を開催した。

#### 業信不況対策協議会

長野では此頃、勸銀、農銀の不動産融資と養蚕資金などの年賦金、利子を納める者が無い。そして自治体の中心勢力が主動介子となつてモラトリアム運動が起され、縣会の向題にまでなつた。自治体が動いてゐるのは千葉の場合と同じ原因からである。その運動の二主流たる業信不況対策協議会の縣及び政府に対する陳情は次の如くである。

- 一、特殊地帯に限り制銀の強制執行中止
- 二、最少耕地補償法の制定（田畑一ヶ坪以下）
- 三、政府米を買上値以て金延飯下即時出下
- 四、最低廉價の保証
- 五、中差以下五割減税